

『市民がウィンタースポーツにもっと親しむ環境づくり』  
第2回ワークショップ「市民目線で評価する良い点、問題点」

<5グループ>

●シール投票 ①イチ推しシール ⇒関連意見

事業名	良い点	問題点
ノルディックスキー 札幌記念大会記念ウ ィンタースポーツ活 性化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年実施による底辺の拡大につながる</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他県にアピールになっている</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市立学校ウィンタースポーツ体験支援事業を通じ体験機会が増えた</li> <li>・市立学校ウィンタースポーツ体験支援事業でスキー学習に専門指導者が指導に参加するのは良い①</li> <li>・指導団体をまとめる上で市が声かけをしているのは良い●</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピック選手の活用が少ないのではないか●</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル事業導入の牽引効果は無かったのではないか</li> <li>⇒(市)カーリングの体験が学校の授業につながったり、雪センがオリンピックアン派遣につながった</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力発信、PR はたぶん十分ではない。広報誌だけでは不十分、工夫が必要</li> <li>・<u>ウィンタースポーツは札幌のブランディングの一つ①●●</u></li> <li>・<u>コンテンツの質や満足度が高ければ、広まっていくのでは</u></li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・探検ツアーなど、スポーツ施設のPR は役だったのか?①</li> <li>・<u>ウィンタースポーツミュージアムに子どもたちにもっと行ってもらう必要がある</u></li> <li>・オリンピックが行われたことを知らない子どももいる。●●</li> </ul>	

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・親、大人のニーズの吸い上げも必要①</li> <li>・<u>子どもをウィンタースポーツにかかわらせるには、大人も楽しめる環境が必要●</u></li> <li>・<u>歩くスキー体験やスポーツキャラバンなど、身近な環境で雪に親しむ取組は、ステップアップなどがあれば次につながるのでは</u></li> <li>・<u>イグルーづくりや雪あそびなど、もっと雪に親しむ工夫ができるかも①</u></li> </ul> <p>⇒（市）別の事業の中で、雪かきを冬休みにどれだけやったかを表彰している。①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>雪遊びなどの指標化、スポーツ化をするとおもしろいかも</u></li> </ul>
<p>地域スポーツマスター活用事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資格にこだわらずボランティア指導者になってもらっている①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア指導者はきちんと集まっているのか</li> </ul> <p>⇒（市）PR 不足なのか人が十分に集まっていない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>ボランティアは学校が率先して集めた方がいいのではないか●</u></li> <li>・<u>市よりも地域でボランティア募集に取組む方が広がりが出るのではないか●</u></li> </ul>
<p>カーリング普及事業</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>アピールが足りない</u>（道具、会場使用料等）</li> <li>・<u>カーリング施設をもう少し増やしてはどうか①●</u></li> <li>・<u>講習会を多くしては</u></li> <li>・<u>毎年成果の経年変化を知りたい。年齢別などデータを取って今後活かしては●</u></li> </ul>

その他	<ul style="list-style-type: none"><li>・評価をするにあたり、「何をしたか」ではなく「どういう成果が出ているか」を知らないと、判断できない</li><li>・成果をとらえるうえで、アンケートや経年変化は把握しているのか●</li><li>・市民に身近な区役所と一緒に計画をつくるべきではないか</li></ul>
-----	--

『市民がウィンタースポーツにもっと親しむ環境づくり』  
第2回ワークショップ「市民目線で評価する良い点、問題点」

<6グループ>

●シール投票 ①イチ推しシール ⇒関連意見

事業名	良い点	問題点
ノルディックスキー 札幌記念大会記念ウ ィンタースポーツ活 性化事業	・無料体験、出前体験の取組みが良い	・剰余金はいつか尽きる（ <u>スポンサーをとると良い</u> ） ・ウィンタースポーツキャラバンの 予算200万／年は少ないのではな いか
地域スポーツマスタ ー活用事業	・指導資格が無くてもマスターにな れるハードルの低さは良い	・スポーツだけでなく、「 <u>遊びマ スター</u> 」がいると良い①●
カーリング普及事業	・遅まきながら、通年型のカーリ ング場を建設したことは評価できる ●●	・5シートしかないカーリング場は 小さい● ・夏は氷の維持が高コストとなる （代替として、リチウム電源のホ パークラフトを用いてはどうか）
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験していない事業なので評価できない。<u>評価にあたっては、各事業への参加者の意見をもらった方が良い</u>①●</li> <li>・スポーツの専門的側面に偏った施策展開に留まっているため、<u>もっと一般の人が取組み易い施策を実施してほしい</u>●●●●</li> <li>・施設のランニングコストが高い（行政が管理すると高コストなので、<u>民営化すると良い</u>）</li> <li>・札幌出身のオリンピックのメダリストは2人しかいない。その1人である里谷多英選手に注目し、<u>モーグルやフリースタイルスキーの環境を充実させてはどうか</u>①①①</li> <li>・ウィンタースポーツの推進には、<u>冬期の外出のハードルを下げる工夫が必要</u>（除雪などによるアクセス改善、無料送迎バスなど）①①</li> <li>・<u>シャワー室など、施設のアフター設備の整備が必要</u>①</li> </ul>	